

株式会社奥田

さまざまな分野で貢献する 「縁の下の力持ち」

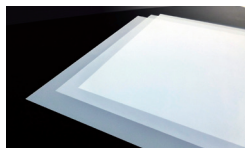
- 海外発注可
- 納期相談
- 企画力自信有
- コスト相談
- オンライン技術
- 試作可小ロット
- 量産対応



クリーンルーム内で裁断機のパネルを操作し、製品の品質を管理

業務内 機能性フィルムや紙加工 製品で人知れず社会貢献

エレクトロニクス産業で必要とされる部材を開発するエキスパートとして、プリント回路製造工程で使われる機能性フィルム、電気絶縁紙、電子部品用キャリアテープなどを手がけている。また、これらに関連したテープやシート状加工製品などを設計・製造するほか、現在はこれらで培ってきた技術に応用し、食品包装業界や金融業界など多くの分野に業容を拡大している。「製品のほとんどが製造工程で使われるため、一般には知られることはないが、縁の下の力持ち」としてさまざまな分野で人のお役に立っている」と奥田晋也社長は自負する。



プリント回路用の機能性フィルム

強み 顧客とともに「種」を開発、芽吹く新製品

「お客様とともに開発する」を第一の強みに挙げる。窓口はもちろん、技術スタッフや品質管理担当者らと「こんなモノがあったらいいな」の情報共有を共有化し、これに第二の強みである110年以上にわたる各分野の企業、公的研究支援機関、大学などとのネットワークで実現している。「フィルムの裁断時に出る異物を除去する装置などが成果のひとつです」と水野真吾工場長は胸を張る。これらの取り組みで新製品の「種」を植え、絶え間ないPDCA（計画、実行、評価、改善）により日々新たな製品を芽吹かせている。

海外展開 海外に3拠点、国内同様の製品やサービス実現

平成8年6月にタイ、平成25年6月には中国（深圳）に設けたグループ会社で、国内工場向けの製品調達や現地の日系企業への製品供給を実現した。平成27年8月にはフィリピンに拠点を設立した。いずれも顧客のニーズに対応したもので、今後は、これらの拠点の機能と連携を深め、東アジアから東南アジアの市場の深耕を計画している。奥田社長は「海外にいても国内と同等の製品やサービスを実現し、お客様が抱える高品質な部材を現地で安定的に調達できるよう、お客様の競争力強化を強力にバックアップしていく」と意気込む。

今後の展望 課題はビジネスチャンス、グリーン製品推進中

「お客様の課題である海外での現地調達、使用部材の高品質化、新素材の調達こそが、今後の我々のビジネスチャンス」と奥田社長は言う。海外での現地調達では、現在の中国、タイ、フィリピンなど各地域での連携を深める。使用部材の高品質化ではチャレンジ精神と創造力を発揮できる「部材のプロフェッショナル」を育成し、独自の製品や技術の開発を積極化する。新素材の調達では、機能性の向上やコスト低減を図る。さらに環境負荷が少ないグリーン製品の拡充を目標にあげ、これらの推進により、さらなる発展を目指している。

COMPANY PROFILE

株式会社奥田

大阪27

ISO 14001

当社の歴史

明治37年に紙問屋業として創業し、昭和21年に紙加工業、昭和47年に機能性フィルム、平成7年に紙キャリアテープへと産業界のニーズに対応して順調に業容を拡大してきました。現在、海外はタイ、中国、フィリピンに拠点を設け、顧客ニーズの多様化やグローバル化にえています。

ますますグローバル化、多様化していく産業界のニーズに応え、高品質な製品やサービスを提案しています。

代表取締役 奥田 晋也さん



■主な事業内容
機能性フィルム・紙などの
設計開発・製造販売

■主な取引先（納入先）
プリント回路メーカー、
電線メーカー、電子デバ
イスメーカー、食品包装
業界、金融業界

住 所／〒542-0082
大阪市中央区
島之内1-15-9
T E L／06-6252-0151
F A X／06-6252-0155
創 業／明治37年 8 月
設 立／昭和27年12月
資本金／5,000万円
従業員／70名

<http://www.kk-okuda.co.jp/>